

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392300162
事業所名	グループホームほっと

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	毎日の散歩で近所の人や保育園と顔の見える関係を築き、商店街のイベント参加・公民館の歌のイベント参加・せともの祭り参加等地域の行事で交流を行っている。認知症サポーター養成講座開催し20名の参加があった。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	2か月に1回開催されている会議の出席メンバーは多く、利用者はじめ民生委員・夫人会長・自治会長などの地域住民まで巻き込んだ和やかな会議で、行政から福祉避難所の提案などもあり、運営に活かすことができている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	運営推進会議の連携のおかげで相談しやすい関係ができており、行政からの提案で事故報告等を運営推進会議で行う事とし、事故防止の職員研修も今後の取組み課題としている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族からの要望は来訪時や運営推進会議で聞き取るように努めている。会議中、家族から災害時の利用者の見守りの提案があり、地域との連携も含め運営に反映できるよう家族との信頼関係構築に力を入れている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	-	-	-	-	○	○	○		